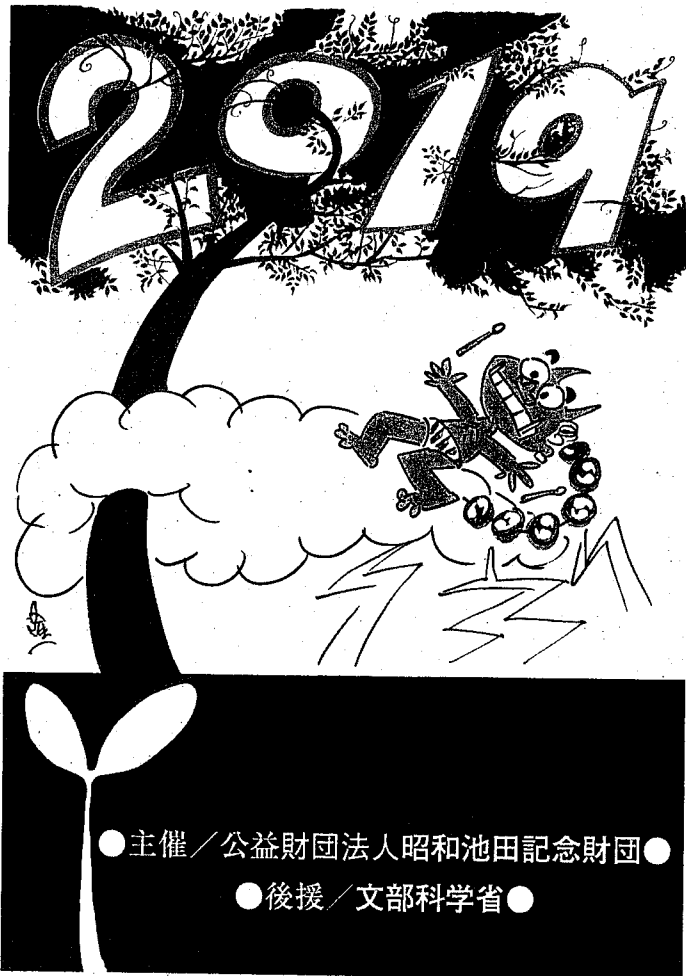


第39回

# 昭和池田賞

応 募 要 項



●主催／公益財団法人昭和池田記念財団●

●後援／文部科学省●

<http://www.smk.co.jp/company/ikeda/>

# 39TH SHOWA IKEDA PRIZE

## 「昭和池田賞」募集の趣旨

公益財団法人 昭和池田記念財団は、SMK株式会社の創業者池田平四郎と、始寿子夫人(いずれも故人)によって、青年の育英と、社会福祉のために、私財を投じて1976年に設立された財団です。

学生論文・昭和池田賞は、当財団の設立5周年を機に、学生の育英の一環として制定されました。

学生諸君がそれぞれの分野で学問を究め、より広い視野に立ち、磨かれた英知をもって、明日の日本、明日の世界に貢献される願いがこめられています。

「昭和池田賞」が、賞とともに入選者に奨学金を付与しているのは、そういう趣旨によるものです。一人でも多くの学生諸君が応募されることを期待しております。



創設者(初代理事長) 池田 平四郎

### 表紙のことば

「青年たちが、社会に立ちはだかる雷や風雨にめげず、大樹のように、すくすくと逞しく育って、雲を突き破り、枝葉を伸ばしてほしいという願いがこもっています。繁栄が期待される、希望の21世紀です。」

作；横山隆一(マンガ家)

## 応募規定

### 課題

90年代から急成長を続けてきた中国と、長年世界の覇権を握ってきた米国との貿易戦争がついに顕在化しました。地理的にも経済的にも日本は中国との関係性を軽視することはできず、今後日本がどのように米中両国との関係を構築していくかは難しい問題です。

平成から令和へと移行した2019年、日本国内においては、「一億総中流」と呼ばれた時代は過ぎ去ったといっているでしょう。高齢者による自動車事故がマスメディアやネット掲示板で注目され、また少子高齢化に伴う年金制度の揺らぎもあり、世代間で闘争ともいべき格差と利害対立が生じているように思われます。

かたやスポーツ選手を見ると、大坂なおみ選手やケンブリッジ飛鳥選手のように国際場で世界トップレベルの活躍をする選手が現れ、「同質な日本人」という幻想は世代、階層、民族という三つの意味で終わりを迎つつあるといえます。

このように、国際的にも、日本国内においてもこれまでの枠組みが通用しづらくなってきた困難な時局に、いかに対処して前進するか、学生諸君の柔軟な発想による考えを募ります。自分の目で確かめ、自分の足で情報を収集し、自分の考えを示す、力強い論文を募集します。

論文は、下記のテーマから選び、問題を掘り下げ、副題をつけて提出してください

- 1 東京オリンピック
- 2 日本の伝統文化を考える
- 3 日本の針路、この考えはどうだ!
- 4 日本国憲法を考える
- 5 グローバル社会における日本のあり方
- 6 日本国人口1億人の維持策を問う
- 7 科学技術立国としての日本を考える

### 作品の形式

1. 論文
2. 映像

DVDディスク、またはUSBメモリーによるもの。

テーマは共通、いずれも表紙と梗概(800字以内)を添付すること。

## 賞

### 昭和池田賞 1名

賞金50万円と当財団規定の奨学金(給付型)。

### 優秀賞 若干名

賞金20万円と当財団規定の奨学金(給付型)。

### 努力賞

適格の応募者全員に記念品を贈呈します。

## 応募資格

短大、大学、大学院に在籍する学生。

## 論文

A4判の用紙で、本文6,000字以上、12,000字以内(必要に応じ付表・図を付す)。表紙、目次を添付。黒インキ、黒のボールペンを使用して下さい。引用文献・参考資料一覧表の添付は必須事項ですが、上記の制限枚数に含みません。

論文は日本語に限りませんが、原文が英語、中国語の場合は日本語にそれを添付して補うことは可。

## 映像

DVDディスク、USBメモリー、共に、10分以上20分以内とします。作品の形式・映像データはWindows Media Playerで再生可能なファイル形式

## 梗概

論文、映像の、いずれの作品でも、800字以内の梗概をつけること。

## 表紙

表紙には、下記事項を必ず記載してください。

\*課題と副題

\*氏名(ふりがな)、生年月日、性別

\*学校名、学部、学年、学校所在地

\*自宅住所、電話番号、Eメール・アドレス

\*帰省先住所、電話番号

## 注意事項

①表紙に所要事項が欠落していると失格になります。

②匿名は受けません。

③応募作品は未発表作品に限ります。他のコンテストに応募中の場合は注記してください。

④応募作品の公表や二次的使用の権利は、弊財団に帰属します。

⑤応募作品は返却いたしません。審査内容のお問い合わせには応じかねます。

⑥引用資料・参考文献等は注釈をつけ、一覧表にまとめ出所を明らかにしてください。

⑦個人情報保護の関係上、記入された内容は本目的以外に用いることはありません。

## 応募方法

応募規定に従い、令和元年10月(募集受付開始)より、令和2年2月末日(締め切り)までに、作品を下記へ郵送してください。(締め切り当日消印有効)

### ●提出先

〒142-0041 東京都品川区戸越5-17-14  
公益財団法人 昭和池田記念財団  
「昭和池田賞」係

## 日程

- 募集開始 2019年10月
- 締め切り 2020年2月末日
- 入賞発表 2020年6月下旬
- 贈賞式 2020年7月上旬

※入賞者には直接通知します。  
(月刊「公募ガイド」にも掲載予定)  
[<http://www.smk.co.jp>]

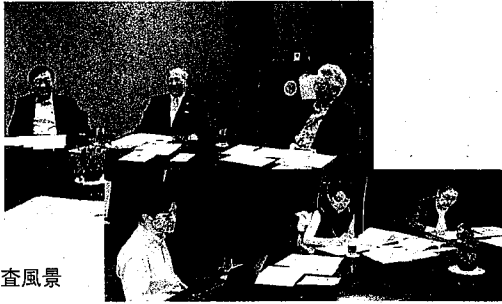
## 審査委員

加藤諦三	早稲田大学名誉教授
木村忠正	立教大学教授
河野洋平	元衆議院議長
石井威望	東京大学名誉教授
佐々木正峰	独立行政法人国立科学博物館顧問
中村利雄	(公財)全国中小企業振興機関協会会長
池田彰孝	(公財)昭和池田記念財団理事長

(敬称略)



第38回贈賞式



審査風景

最近の受賞者とテーマ

第38回

優秀賞

内山 幸奈氏(東京大学教育学部2年)  
 テーマ 日本の針路、この考えはどうだ!  
 (5)その他

『命の価値の線引きについて～相模原障害者殺傷事件を乗り越え歩む道とは～』

優秀賞

荒川 瞳氏(早稲田大学文化構想学部4年)  
 テーマ 日本の針路、この考えはどうだ!  
 (5)その他  
 『団地における外国人住民との共同性の醸成』

特別努力賞

ノルド絵莉華ナターシャ氏(昭和女子大学人間文化学部4年)  
 テーマ 日本の針路、この考えはどうだ!  
 (2)グローバル社会における日本の在り方  
 『増加する国際児に焦点を当て、日本の問題を考察する』

特別努力賞

阿部 春樹氏(京都大学大学院人間・環境学研究所修士1回生)  
 テーマ 日本の針路、この考えはどうだ!  
 (4)科学立国としての日本を考える  
 『科学技術の根底となる基礎研究が直面している現実』

特別努力賞

藤目 乃理子氏(奈良女子大学大学院人間文化研究科博士前期課程2年)  
 テーマ 日本の伝統文化を考える  
 『表現の変化とその心情―月の和歌を中心に―』

第37回

優秀賞

徐 莎莎氏(東京大学大学院総合文化研究科博士研究生1年)  
 テーマ 日本の伝統文化を考える  
 『教えられた「自分」―民族學研究  
 特集ルース・ベネディクト『菊と刀』の与えるもの―を  
 中心に』

優秀賞

山田 瑞季氏(立命館大学 経済学部3年)  
 テーマ グローバル社会における日本の果たし得る役割  
 『ダークツーリズム・防災ツーリズムの地域振興におけ  
 る可能性―南三陸町を事例に―』

優秀賞

グエン ティ トゥイ氏(同志社大学 経済学部2年)  
 テーマ 日本国人口1億人の維持策を問う  
 『社会環境の変化を踏まえた  
 新しい結婚相手の見つけ方と出産の動機付け』

(学年は、応募時の学年です)

公益財団法人		昭和池田記念財団
理事長	池田 彰 孝	SMK(株)最高顧問
常務理事	村野 和 子	前 SMK(株)渉外秘書室部長
理事	加藤 諱 三	早稲田大学名誉教授
理事	平山 哲 雄	前(株)電波新聞社長
理事	河野 洋 平	元衆議院議長
理事	池浦 泰 宏	(一社)日本外交協会理事長
理事	濱野 健	品川区長
理事	池田 靖 光	SMK(株)社長
理事	中村 利 雄	(公財)全国中小企業振興機関協会会長
監事	伊勢 知 郎	伊勢知郎税理士事務所所長
監事	棚橋 祐 治	石油資源開発(株)相談役
事務局	〒142-0041 東京都品川区戸越 5-17-14 ☎03(3785)1149	